

第2部 体格及び生活習慣に関する都道府県の状況

体格(BMI)及び主な生活習慣の状況について、都道府県別に年齢調整を行い、高い方から低い方に4区分に分け、上位(上位 25%)群と下位(下位 25%)群の状況を比較した結果、BMI、野菜摂取量、食塩摂取量、歩数、現在習慣的に喫煙している者の割合(男性)で、それぞれ上位群と下位群の間に有意な差がみられた。

また、平成 24 年調査と比較した結果、都道府県間の格差は男性の野菜摂取量及び男女の食塩摂取量で縮小がみられた。

表3 体格(BMI)及び生活習慣に関する都道府県の状況

	全国 平均	都道府県の状況		上位群と下位群の 差
		上位群	下位群	
1. BMI の平均値(kg/m ²)				
男性(20～69 歳)	23.8	24.4	23.4	0.9
女性(40～69 歳)	22.6	23.3	22.1	1.2
2. 野菜摂取量の平均値(g/日)				
男性(20 歳以上)	284	318	258	59
女性(20 歳以上)	270	302	242	60
3. 食塩摂取量の平均値(g/日)				
男性(20 歳以上)	10.8	11.5	10.0	1.5
女性(20 歳以上)	9.2	9.7	8.5	1.1
4. 歩数の平均値(歩/日)				
男性(20～64 歳)	7,779	8,264	6,774	1,490
女性(20～64 歳)	6,776	7,200	5,930	1,270
5. 現在習慣的に喫煙している者の割合(%)				
男性(20 歳以上)	29.7	35.2	25.4	9.9

※都道府県別データを高い方から低い方に4区分に分け、上位 25%の群を上位群、下位 25%の群を下位群とした。

なお、熊本県は除く。

※比較に用いた値は、各指標の年齢区分における平均年齢で年齢調整を行った値である。

※第2部の全国平均は、上記の方法で年齢調整を行った値であるため、第1部と第3部の全国補正值及び年次推移で表す年齢調整値とは異なる。

※上位群と下位群の差は、四捨五入のため上位群の平均値から下位群の平均値を引いた値とは一致しない。

注)女性における現在習慣的に喫煙している者の割合は、誤差率が著しく高かったため、平成 24 年調査と同様、地域格差の把握には適さないと判断した。

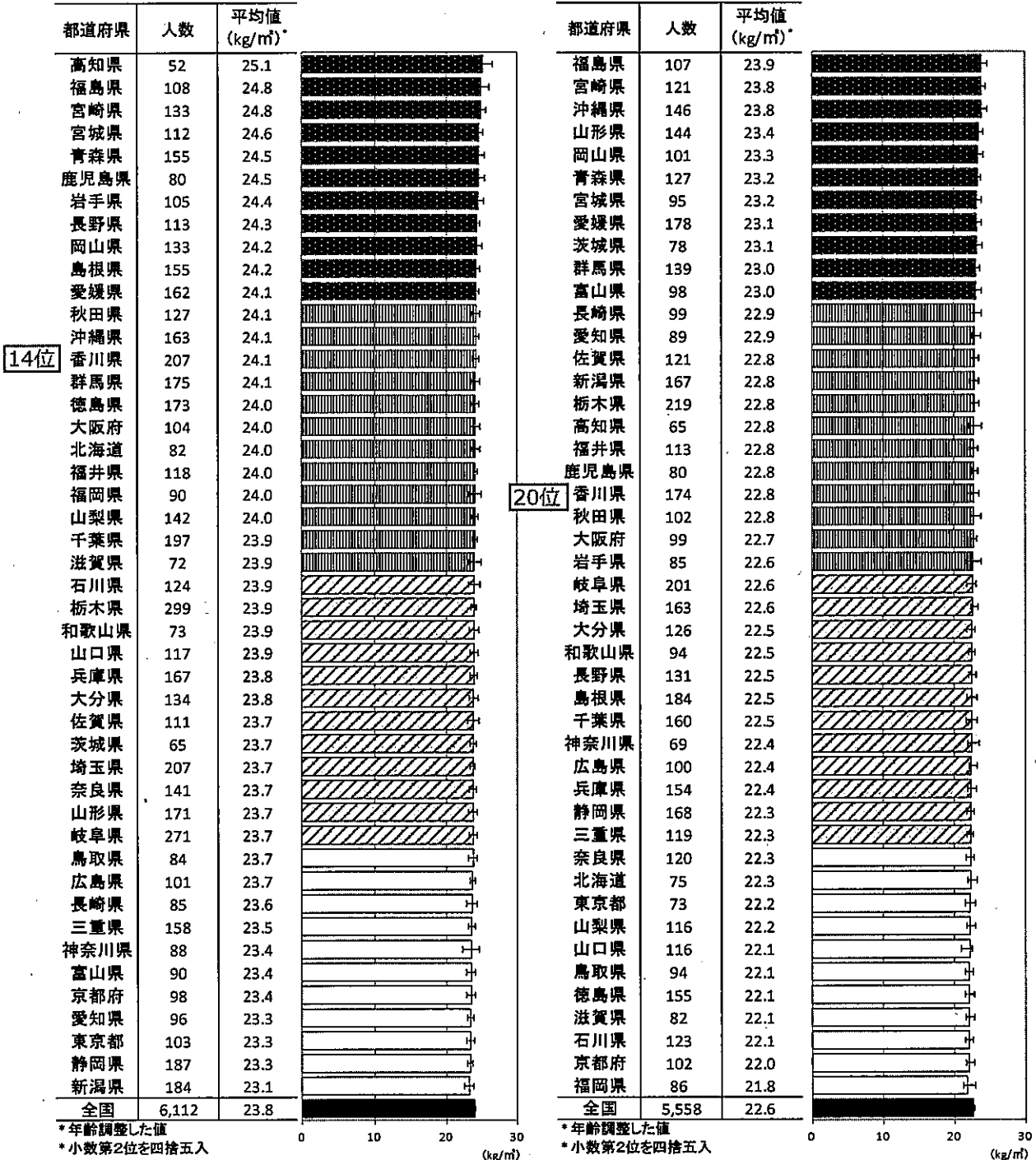
＜参考＞体格(BMI)及び生活習慣に関する都道府県の状況

- ▷ 都道府県別データを高い方から低い方に4区分に分け、色分けをして示した。
 なお、都道府県別データについては、差異がみられる小数点以下の桁数まで算出し、値が高い方から並べた。
- ▷ 図の横軸誤差範囲については、割合又は平均値の95%信頼区間を示した。
 95%信頼区間:同人数の標本を繰り返し抽出して調査を行った場合、95%の確率でこの範囲内の値をとる区間を示している。
 信頼区間の幅が狭いほど値の精度は高いといえる。

1. BMIの平均値

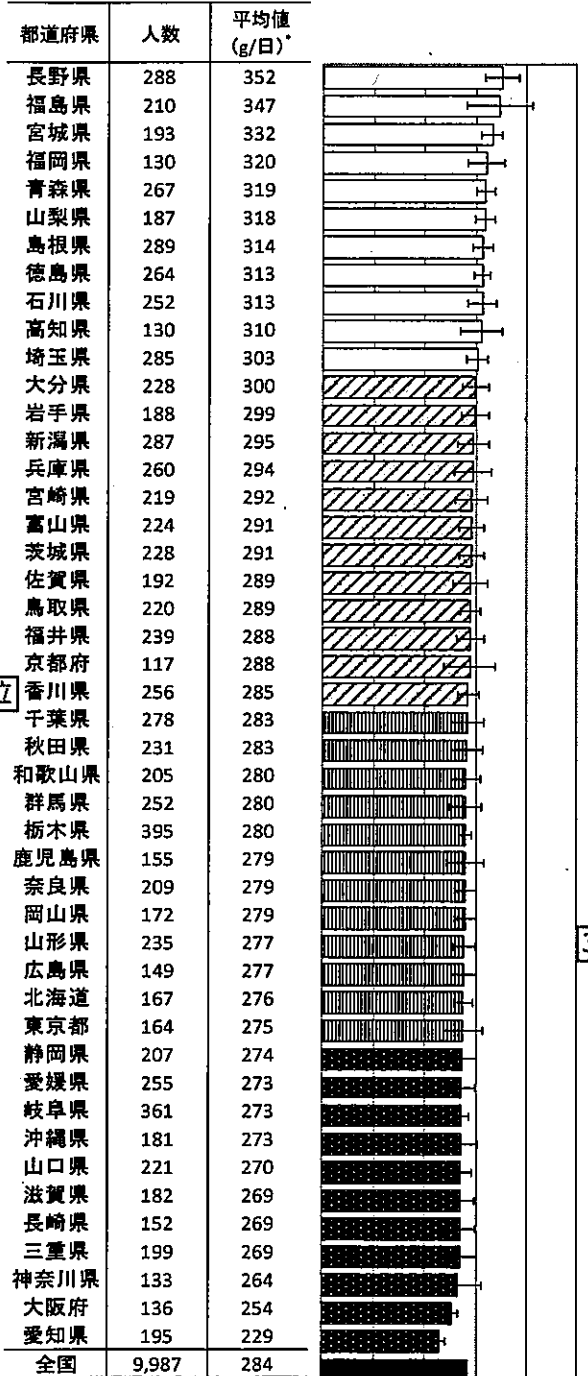
男性(20~69歳)

女性(40~69歳)



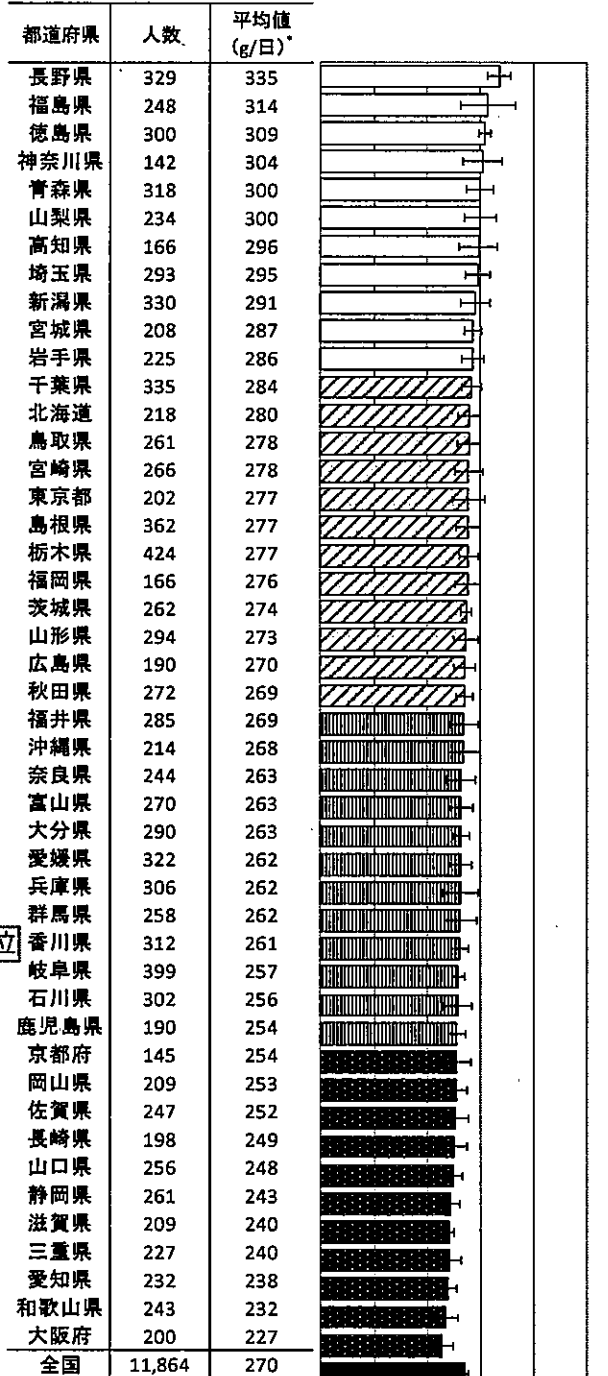
2. 野菜摂取量の平均値

男性(20歳以上)



*年齢調整した値
*小数第1位を四捨五入

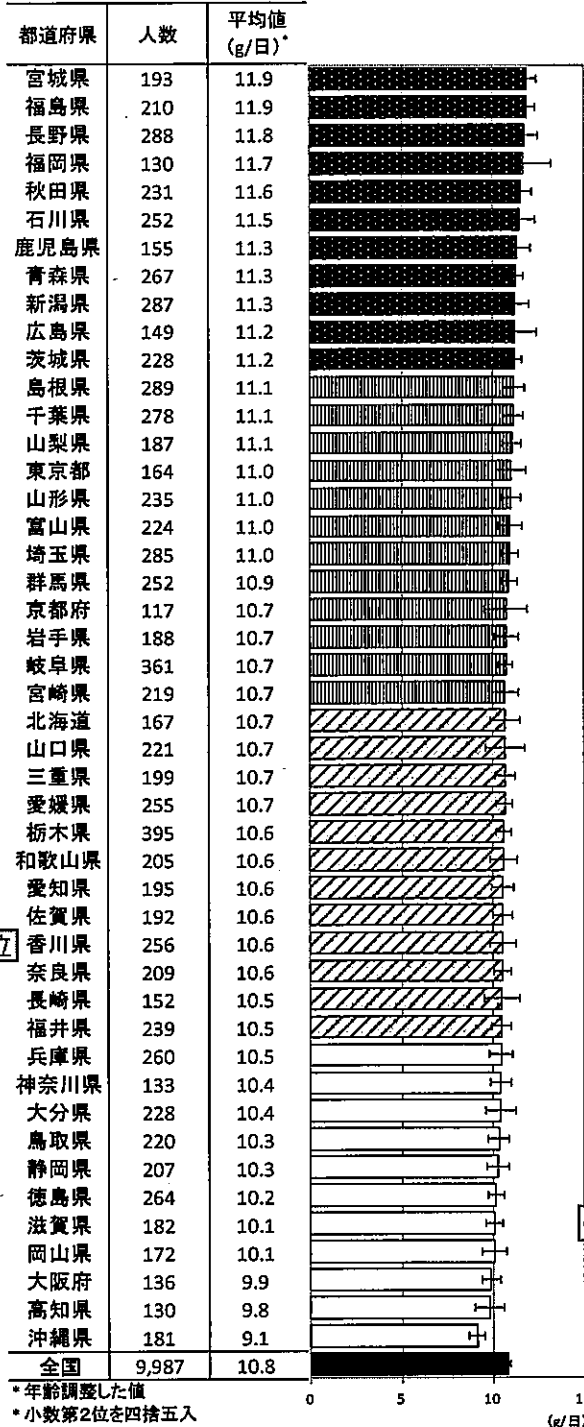
女性(20歳以上)



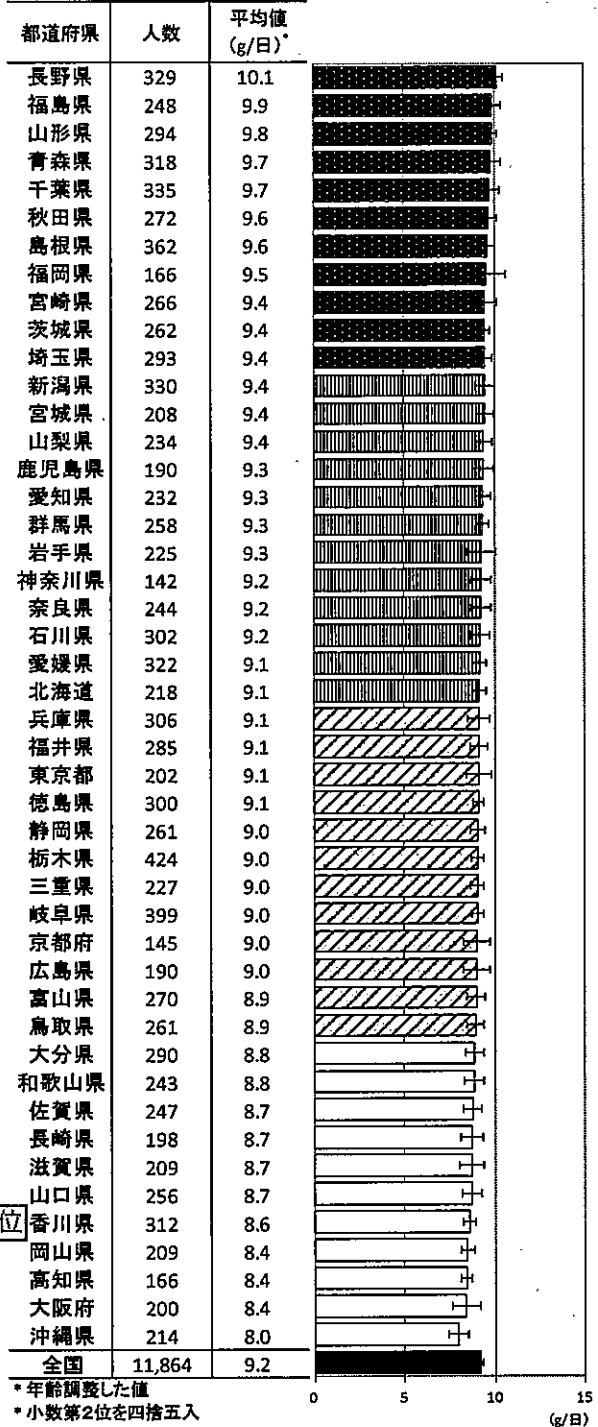
*年齢調整した値
*小数第1位を四捨五入

3. 食塩摂取量の平均値

男性(20歳以上)

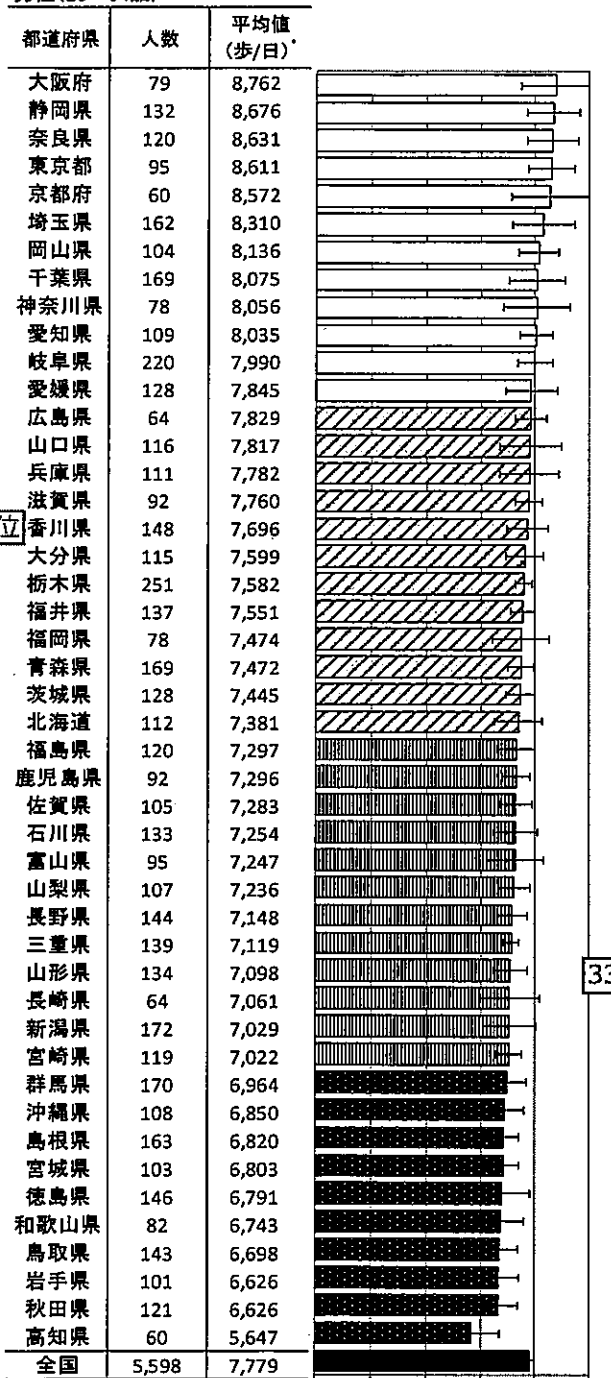


女性(20歳以上)



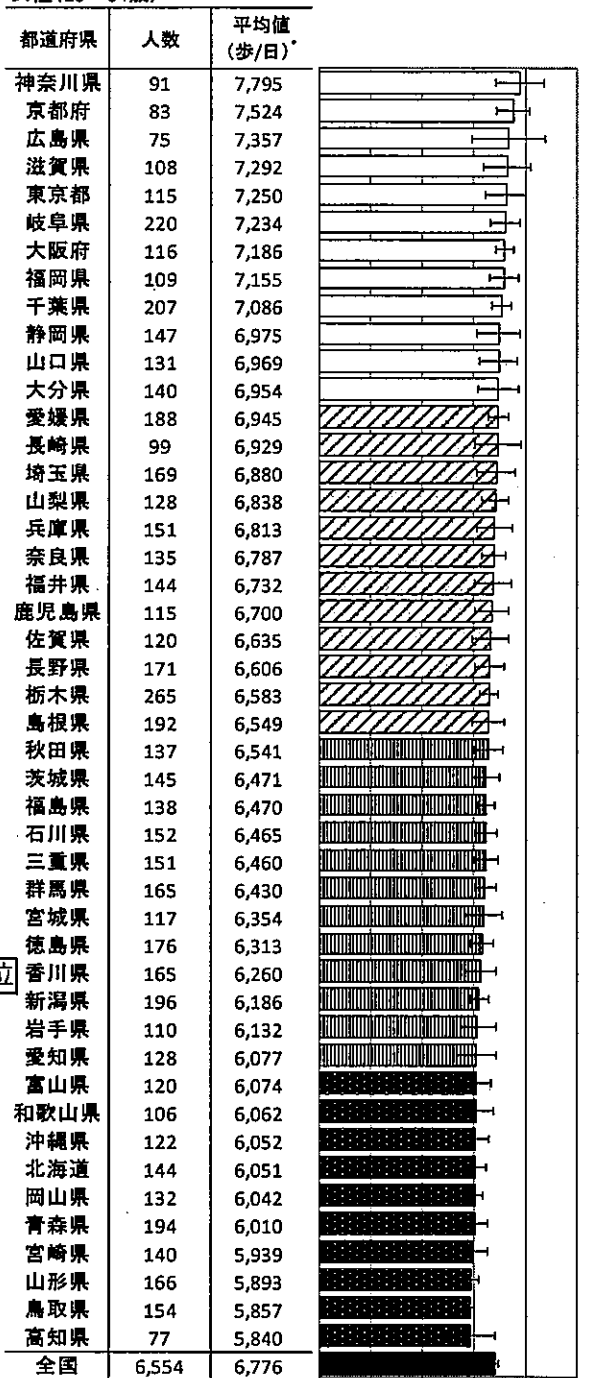
4. 歩数の平均値

男性(20~64歳)



*年齢調整した値
*小数第1位を四捨五入

女性(20~64歳)



*年齢調整した値
*小数第1位を四捨五入

5. 現在習慣的に喫煙している者の割合

男性(20歳以上)

